

リニアテクノロジー、新製品「LTC3619/LTC3619B」を販売開始

400mA と 800mA を個別に供給する、入力電流制限を設定可能な
デュアル 2.25MHz 同期整流式降圧 DC/DC コンバータ

2009年9月24日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、平均入力電流制限を設定可能なデュアル出力の高効率 2.25 MHz 同期整流式降圧レギュレータ「LTC3619/LTC3619B」の販売を開始しました。1,000 個時の参考価格とパッケージは次の通りで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細については www.linear-tech.co.jp をご覧ください。

1,000 個時の参考価格とパッケージ

- E グレード
LTC3619EDD、LTC3619BEDD (10 ピン 3mm x 3mm DFN パッケージ): 237 円(税込み)から
LTC3619EMS、LTC3619BEMSE (10 ピン MSOP パッケージ): 237 円(同)から
- I グレード(-40 ~ 125 の動作接合部温度での動作がテスト保証)
LTC3619IDD、LTC3619BIDD (10 ピン 3mm x 3mm DFN パッケージ): 279 円(税込み)から
LTC3619IMSE、LTC3619BIMSE (10 ピン MSOP パッケージ): 279 円(同)から

LTC3619/3619B は 96% の高い効率を達成しながら、一方のチャンネルから最大 800mA、他方のチャンネルから最大 400mA の連続出力電流を供給可能です。LTC3619/3619B は固定周波数電流モード・アーキテクチャを採用し、2.5V ~ 5.5V の入力電圧範囲で動作するので、1 セル・リチウムイオン・バッテリーや USB のアプリケーションに最適です。2 つの独立した 0.6V の低出力電圧を生成可能なので、最新世代の低電圧 DSP やマイクロコントローラに電力を供給できます。また LTC3619/3619B は 2.25 MHz のスイッチング周波数で動作するので、高さ 1 mm 未満の小型で低価格のセラミック・コンデンサやインダクタを使用できます。デュアル・アーキテクチャと小型外付け部品に 3mm x 3mm DFN (または熱特性が改善された MSOP-10) パッケージを組み合わせた LTC3619/3619B は、デュアル出力電圧レールを供給するための非常にコンパクトな同期整流式降圧ソリューションです。

LTC3619/3619B は平均入力電流制限を $\pm 5\%$ 精度で 200mA ~ 1.2A の範囲で設定可能です。入力電流制限値に達しても 400mA チャンネルは安定化されたままのため、USB アプリケーション、スーパーキャパシタの充電、ポイントオブロード電源に最適です。LTC3619/3619B はスーパーキャパシタと組み合わせることにより、入力電源や 400mA 出力の電圧を低落させずに 800mA 出力から大きなピーク負荷電流を供給できるので、GSM アンブなどのアプリケーションに対応可能です。また、100% デューティサイクルの低損失動作により、入力電圧と等しい出力電圧が可能で、バッテリー動作時間をさらに延ばします。LTC3619/3619B は Burst Mode[®] 動作を使用して無負荷時の消費電流を(両チャンネルで) 50 μ A、シャットダウン時には 1 μ A 未満に抑え、バッテリー寿命を最適化します。

LTC3619B はパルス・スキップ・モードを使用することにより、ノイズを可能な限り最小限に抑えた動作が要求されるアプリケーションにおいてスイッチング干渉を最小に抑えることができます。この他に、チャンネルごとに独立したソフト

400mA と 800mA を個別に供給する、入力電流制限を設定可能なデュアル 2.25MHz 同期整流式降圧 DC/DC コンバータ

スタートとパワーグッド・インジケータ、短絡保護、内部補償などを特長としています。LTC3619/3619B は、高効率で入力電流制限、最大 400mA および 800mA のデュアル出力を必要とし、非常に小さい実装面積が要求されるハンドヘルド・アプリケーションに最適なソリューションです。

LTC3619/LTC3619B の特長:

- 平均入力電流制限を設定可能: +5% 精度
- デュアル降圧出力: 効率が最大 96%
- 入力電流制限値に達しても 400mA 出力は安定状態を維持
- 消費電流: 50 μ A (LTC3619)
- 低ノイズ動作(LTC3619B)
- 入力電圧範囲: 2.5V ~ 5.5V
- 出力電圧範囲: 0.6V ~ 5V
- 2.25MHz の固定周波数動作
- チャンネルごとのパワーグッド出力電圧モニタ
- 低損失動作: 100% デューティサイクル
- チャンネルごとに個別のソフトスタート回路を内蔵
- 電流モード動作により、優れた入力および負荷過渡応答を実現
- 出力電圧精度: $\pm 2\%$
- 短絡保護
- シャットダウン電流: 1 μ A
- 熱特性が改善された小型 10 ピン MSOP および 3mm \times 3mm DFN パッケージ

フォトキャプション: 入力電流制限を備えた 800mA および 400mA のデュアル同期整流式降圧 DC/DC コンバータ

Copyright: 2009 Linear Technology

###

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は 1981 年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DC コンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディショニング IC、 μ Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは 1986 年に株式公開、2000 年には S & P 500 企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商

標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com

408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com

408-432-1900 ext 2233

以上